

「訪問研修」に伺います



「日々の保育の話をも園の先生方で話してみたい」「園内で研修会を行いたいけれど、どのように取り組んだらいいのだろう」「園外の研修に出かけたくても、なかなか時間が取れない」等の思いはありませんか。

市立幼稚園（研究実践園）教諭が、**貴園に訪問し、園内研修に協力します。**

現在、「幼児教育の質の向上」が注目されています。保育の質の向上は、園の先生方同士で保育について語り合うことから始まると考えます。ぜひお手伝いさせてください。



興味のあるテーマはありませんか

子どもの理解・遊び

子どもの姿を語り合おう

子どもの遊びから思いを読み取って、援助や環境構成を考えます。

保育の展開・環境の構成

夢中になって遊ぶ環境の構成を考えよう

子どもが、「楽しい」「やりたい」と思える遊びになるように、教材や環境の構成を考えます。

特別支援教育

一人一人に寄り添い、共に育ち合う集団づくりのために

インクルーシブ教育システムの視点を踏まえ、一人一人の子どもにとっての適切な援助や環境構成を考えます。

特別支援教育

子ども理解と保護者支援

保護者と共に子どもの成長を支えていくために、大切にしたいことや関係機関との連携について共有します。

- ・ 申込された園の事例などをもとに研修をすることができます。
- ・ 1時間のプログラムです。（「研修の流れ（例）」裏面をご覧ください）

申込方法（1回につき一つの研修テーマになります）



申込お問合せ先

札幌市幼児教育センター 幼児教育担当課 幼児教育企画・研修担当係
TEL：211-3892

メールアドレス：youjikyoku@city.sapporo.jp

申込用紙掲載ページ URL:

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/youjikyoku/yousenn/kennkyuu2.html>



このような研修ができます「研修の流れ」(例)

1時間のプログラムです。
13:30~16:45の時間帯から1時間を選択してください。

(研修1時間の他、事前準備、片付け等にお時間を頂きます)

園内研修は、職員同士で、実践を振り返り、語り合うことで、専門性の高まりに繋がります。

気軽にご活用ください

～事前準備～

- 講義 (10~15分)
 - ・テーマごとにスライドを用いた説明
- 演習 (40分程度)
 - ・各園の事例等を利用した話し合い
- まとめ (5~10分)
 - ～片付け～



詳細については、担当者の方と事前に打合せ、申込園の「**学びたいこと**」などを伺い、研修の流れを決めていきます。

子どもの理解・遊び

子どもの姿を語り合おう

- 子どもの遊びや生活の様子の写真を使用した演習
- ・この遊びのどんなことを楽しんでいるのか。
- ・育っているところを考えてみよう。

★申込園の写真を使用して演習を行うことができます。



遊びの中での子どもの思いは？

何が育っているの？

遊びの展開・環境の構成

夢中になって遊ぶ 環境の構成を考えよう

- 子どもの興味や関心を捉え、「やりたい」思いから環境の構成を考える演習
- ・心を動かす体験や、充実感や満足感を得る遊び。
- ・発達過程に応じた教材や環境の構成を考えてみよう。

★園児の発達や発想をいかした遊びの演習を行うことができます。



発達の
実情は？

遊びがより
面白くなるには？

特別支援教育

一人一人に寄り添い、共に育ち合う 集団づくりのために

- 子どもが園生活で困っている場面等の事例を使用した演習
- ・先生が気になることは何か。
- ・子ども自身の困りは何か。
- ・どんな姿に育ってほしいか。
- ・どのような環境の構成や援助ができるか。

★相談いただいたお子さんの事例でケース検討ができます。

どんな場面で困っているのかな？



特別支援教育

子ども理解と保護者支援

- 保護者との連携事例等を使用して演習
- ・子どもの様子 (どうして〇〇しているのだろう)
- ・保護者の様子や困り。
- ・先生の願い。
- ・どのような支援が必要か。

★相談いただいたお子さんと保護者の事例についてケース検討ができます。



保護者との関わりで、心がけることは？